

マタニティ・産後アタッチメントヨガ	
アタッチメントヨガとは、お子さんとのつながりを感じながら行う、ストレッチ要素の高いゆったりとしたヨガです！ ゆったりとご自身を見つめる時間をお子さんと一緒に過ごしませんか？	
日 時	産後アタッチメントヨガ 8月23日(木) 10：15～11：45 マタニティアタッチメントヨガ 8月31日(金) 10：15～11：45
受付時間	10：00～10：15
場 所	健康福祉センター 2階 機能訓練室
対 象	産後…お母さんと生後1～5カ月の乳児 (お父さん、おじいちゃん、おばあちゃんも歓迎です！) マタニティ…安定期に入った妊婦とその家族 (安定期前でも体調が良ければ参加できますので、希望される方はご連絡ください)
持ち物等	バスタオル2枚、飲料水、動きやすい服装
申し込み	電話または健康福祉課窓口にて、申し込みを受付けます。 (各日とも先着10組)
問 合 せ	健康福祉課 健康づくり係 TEL83-1226

第38回町民親睦ソフトボール大会参加チーム募集	
日 時	9月9日(日) 8：30～(男子) 開会式 9：00～(女子) 開会式 ※雨天の場合は9月16日(日)へ延期
場 所	酒匂川町民親水広場(男子) 松田小学校グラウンド(女子)
登 録	①自治会単位または町内事業所単位の15人以内でチーム編成(ただし、中学生チームは、高校生以上の者3人以上をチームに含めること)。 ②単独でチーム編成できない自治会は、隣接の自治会とのチーム編成も可。 ③特例として、自治会の混成チームも可。 ④チーム編成については、男子の部に女子混合で参加することも可(ただし女子は経験者に限る)。 ⑤チーム編成できない個人の方は体育協会事務局までご連絡ください。
申し込み	自治会チームは地区スポーツ員へお申し込みください。 8月24日(金)までに町体育協会へお申し込みください。
問 合 せ	町体育協会 TEL83-6600



木造建築物耐震診断補助制度	
この制度は、木造建築物の耐震性を診断する費用の一部を補助するもので、補強工事や建て替えの必要性について判断します。建築確認書類が保存されていれば、3万円程度で簡易な診断ができます。 なお、補助を受けるには事前に申請が必要です。	
補助対象	①町民自ら所有し居住する住宅 ②昭和56年以前に建築された一戸建て住宅、2世帯住宅または店舗併用住宅 ③2階建て以下の住宅 ※昭和56年6月1日以降に増築されたもの、プレハブ工法や枠組壁工法のもの除く
補助金額	30,000円以内(限度額)
問 合 せ	建設課 計画管理係 TEL84-1332

生垣設置奨励補助制度	
ブロック塀は、大地震などによる倒壊の危険性があるため、町では既存ブロック塀の生垣への更新や、新たに生垣を設置することを推奨しています。 なお、この制度の補助を受けるには事前に申請が必要です。	
補助対象	①樹木の高さが、ほぼ均一(60cm以上)で、列状に植えたもの ②1m以内に2本以上植え、総延長5m以上のもの ③幅4m以上の道路に接している住宅敷地内であること ※法人が設置するものや、宅地の開発行為に係るものは除く
補助金額	50,000円以内(限度額)
問 合 せ	建設課 計画管理係 TEL84-1332

母なる川 酒匂川フォトコンテスト	
応募資格	特に制限はありません。
応募作品	・酒匂川水系(狩川・川音川・四十八瀬川・鮎沢川などを含む)をテーマにした未発表の作品に限ります。 ・カラー、モノクロプリントは四ツ切以下(ワイド四ツ切可)、デジタルはA4可、組写真は不可。 ・応募点数に制限はありませんが、作品には、応募票を1点ごとに添付してください。 ・応募作品は返却いたしません(引き取りに来られた場合は返却します)。 ・入賞作品にはネガ・ポジ・デジタルデータの提出をお願いします。
応募締切	9月18日(火)まで
応 募 先	〒250-8555 小田原市荻窪 300 酒匂川水系保全協議会(小田原市環境保護課内)
問 合 せ	酒匂川水系保全協議会(小田原市環境保護課内) TEL33-1481

押し花教室	
日 時	①9月1日(土) ②9月15日(土) ③9月29日(土) 全3回 10：00～12：00
内 容	1回目 押し花を押してみよう 2回目 押し花で小物を作ってみよう 3回目 額に挑戦してみよう
募集人数	町在住・在勤の方20人
講 師	工房 暮楽花人
持 ち 物	はさみ、カッターナイフ、押し花用ピンセット
参 加 料	1回目 2,500円 2回目 1,300円 3回目 2,050円
開催場所	町民文化センター 3階 大会議室
申込締切	8月25日(土)
申し込み・問合せ	教育課 生涯学習係(町民文化センター) TEL83-7021



ご存じですか？ 建退共制度	
建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。 この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。	
○加入できる事業主：建設業を営む方 ○対象となる労働者：建設業の現場で働く人 ○掛金：日額310円	
<b>特長</b> ◎国の制度なので安全、確実、申し込み手続きは簡単です。 ◎経営事項審査で加点評価の対象となります。 ◎掛金の一部を国が助成します。 ◎掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。 ◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。	
<b>建退共制度の特例措置のお知らせ</b> 建退共では、地震等により災害救助法が適用された皆さんに対し、各種手続きの特例措置を実施しています。	
<b>建退共から事業主の皆さんへのお願い</b> ・共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。 ・「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。	
問 合 せ 独立行政法人 勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業部 神奈川県支部 TEL045-201-8454	